

酒田市・鶴岡市・東北公益大学主催の世界天文年行事に関する協議事項について

東北公益文科大学 西村まどか

平成 20 年 12 月 15 日

目 次

1	実行日時	2
2	当日実行するイベント一覧	2
3	外部からの要望	2
4	会場場所の選定について	2
5	酒田市・鶴岡市に依頼したい人材について	3
5.1	放映コンテンツ作成	3
5.2	シンポジウムの発表者	3
5.3	インターネット望遠鏡体験指導者	4
6	その他の人材に関する依頼	4
6.1	世界天文年を盛り上げる小さなイベントの開催	4
6.2	本学の現在の学生参加について	4
6.3	他の研究室の学生からの協力	4
7	人件費について	5
7.1	参加する人の日当、会場移動、食事など	5
7.2	学生アルバイトの可能性について	5
8	イベント会場や設備にかかる費用について	5
9	本学の予算について	5
10	連絡に関する要望とお断り	5

1 実行日時

どちらの会場でどの順番で移動式プラネタリウムを開催するか、また、別の日の週末 2 日を設定するか、など話し合いたい。

プラネタリウム以外では、インターネット回線で会場のようなすを映し出して、同時開催または、別個に 1 日ずつ開催してもよい。

2009/7/11

2009/7/12

2 当日実行するイベント一覧

移動式プラネタリウム 五藤光学・本学学生あるいは参加者

シンポジウム 酒田市・鶴岡市・招待者

天文関係者による一般向け講演会 講演者は慶應大学と本学で決定

インターネット望遠鏡体験 事前講習会の参加者

天文なんでも座談会 本学学生や天文同好会など

3 外部からの要望

実際の望遠鏡を操作する観測会を夜間実施してほしいとの声を、外部の人々から何度も尋ねられている。

実行してもよいが、実行部隊の依頼、と実施場所、実行日の選定ができていない。何か提案があれば、話し合いたい。

4 会場場所の選定について

酒田市と鶴岡市の会場について、

1. インターネットで、

<http://sylph.fbc.hc.keio.ac.jp/itp/control/start.cgi>

で、guest アカウントでも入れるような Proxy サーバの設定が行なわれていることが必須。

2. 移動式プラネタリウムは、バスケットボールのコートの大きさと高さが 11 [m] あれば、設置可能。
3. シンポジウム会場と、テレビ回線などで同時中継ができる場所であれば、なおよい。

酒田市は、本学体育館で移動式プラネタリウムが入る大きさであることを視察済み。本学でよいのか、確認したい。

鶴岡市は、本学大学院での設置は不可能であるが、その他の場所で、上記の条件を満たせる場所を設定していただきたい。

5 酒田市・鶴岡市に依頼したい人材について

移動式プラネタリウムの放映コンテンツ作成、シンポジウムの発表者、インターネット望遠鏡体験指導者について、協力を要請したい。

5.1 放映コンテンツ作成

放映コンテンツ作成について、

- 天文または地学に詳しい人材
- 庄内の歴史、とくに北前船に詳しい人材。また和算(天文)に詳しい人材。
- 庄内の昔話に詳しい人材

の紹介を依頼したい。酒田市の光丘文庫は、何度か連絡したが、返答がない。協力を依頼できるのか、伺いたい。

5.2 シンポジウムの発表者

インターネット望遠鏡を使った教材開発の取り組み、成果などについて、発表をお願いしたい。こちらとしては生徒や学生の発表も含まれることを希望している。

現在話をした先生方一覧は以下のとおり。

- 小学校部門
 - － 南遊佐小学校 6 年生 (大谷教頭先生)
 - － 西宮市立上ヶ原南小学校 (松本先生)
- 中学校部門
- 高等学校部門
 - － 酒田北高等学校 2, 3 年生 (情報科、池田先生)
 - － 秋田県立横手清稜学院高等学校 (瀬々先生)
- 文系大学 (本学、慶應大学など)

5.3 インターネット望遠鏡体験指導者

酒田市と鶴岡市で個別でよいので、1 月までに第 1 回インターネット望遠鏡体験指導講習会をお願いしたい。第 2 回は、データが少し揃った 3 月下旬頃がよいのではないかと考える。

イベント当日に、各会場で受講者数名に出講してもらえるとよい。

- 酒田市・鶴岡市小中学校の教諭
- 山形県高等学校教育研究会理科部会飽海地区 (1 月の部会で紹介予定)

高等学校教育研究会は、飽海地区代表から田川地区へ連絡を取ったが、今のところ返答なし。

6 その他の人材に関する依頼

必須項目ではないが、他の地域での世界天文年と差別化をはかりたい。

6.1 世界天文年を盛りあげる小さなイベントの開催

他の地域では、音楽で地域活動している団体などが参加していたりもする。音楽の他にも書道や絵画などで参加を呼びかけたりできないだろうか。

6.2 本学の現在の学生参加について

本学では物理学や地学に相当する講義科目はないが、情報科目が必修で、今年度は担当する必修情報科目と選択情報科目において、希望者を募り、観測を実施させた。彼らにも何らかの形でシンポジウムや座談会に参加させたい。

- 山形出身の学生 2 名 (現在 1 年) に、北前船や、昔話の調査をさせている。もしよければ、プラネタリウムコンテンツ作成に積極的に参加させてほしい。
- 本学で講義でインターネット望遠鏡を指導した際に興味を持ち、データ観測及び簡単な導入の手引きを作った学生が 1 名いる。本番でも何らかの参加させたい。
- 他にも数名、観測に参加していたが、技術習得と根気の問題などで、今後シンポジウムあるいはポスター発表等に参加させてもよい学生がいる。

6.3 他の研究室の学生からの協力

他の研究室に所属する予定の学生で、情報科目を指導した学生たちに、データの解析を依頼したい。該当研究室の担当教員には連絡、了解済み。

7 人件費について

あまり把握できていないので、今回の会合でどうするか話を詰めたい。会場と時間帯が決定次第、用件ごとの人数などを数える必要あり。

7.1 参加する人の日当、会場移動、食事など

市ごとにどのようなになっているか、伺いたい。

7.2 学生アルバイトの可能性について

五藤光学より、プラネタリウムのテント設営と片付けについて、「屈強な若者を」という依頼が来ている。また、会場の誘導にも人数が必要だと考える。本学野球部はこの週末には試合がない予定であるので、本学の野球部 20 名弱は積極的に使っていただければと思う。

8 イベント会場や設備にかかる費用について

イベントにはインターネット環境が必要である。機材の調達と、当日のインターネット回線の設定等にかかる費用が必要。また、望遠鏡で撮影した画像を持ち帰ることができたりすると、印象深いのではないか。

インターネットの必要な会場は少なくとも

- インターネット望遠鏡体験
- シンポジウム会場

である。

9 本学の予算について

担当教員の庄内の役所、学校への出張旅費、手当はなし。また、通信費もなし。依頼先の Proxy サーバの問題が解決していない場合、携帯データ通信もできないので、学外での出張講義は不可能。

10 連絡に関する要望とお断り

1. 電話での確認は遠慮していただきたい。

伝達事項が抜けた場合、責任が取りきれません。書面の方が何かと安心なので協力してください。

2. 公式メーリングアドレス

it-shonai-2009-ml@e.koeki-u.ac.jp

世界天文年実行委員会関係者（本学、慶応大学・五藤光学、酒田市、鶴岡市）に転送される。

3. もしも緊急の場合は、本学の秘書室渡部さんに連絡して下さい。0234-41-1111（代表）